

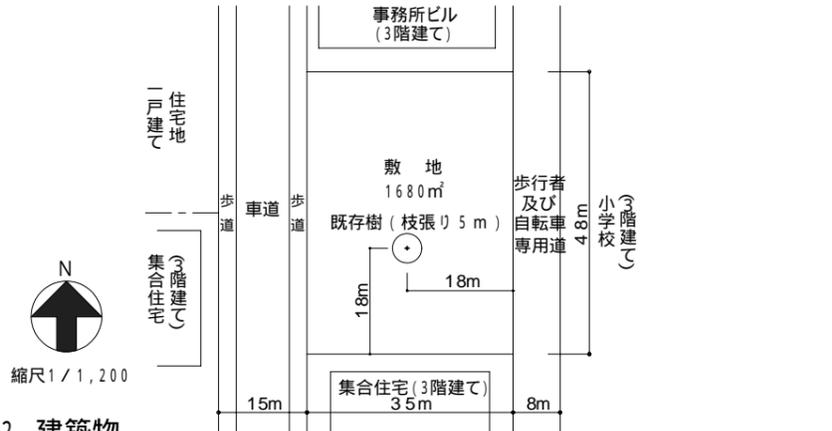
設計課題「地域図書館 (段床形式の小ホールのある施設である。)

設計条件

この課題は、ある地方都市の住宅地に地域図書館を計画するものである。本施設は、生涯学習の一環として、書籍等の閲覧、貸し出し、地域情報の発信を行うとともに、地域の団体、サークル、学童等のための視聴覚小ホール、大会議室を合せ持ち、また、近隣にゆかりのある既存樹を保存する計画とする。

1. 敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
(3) 敷地は、準住居地域及び準防火地域に指定されている。また、建ぺい率の限度は80%、容積率の限度は200%である。
(4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
(5) 地盤は良好である。
(6) 気候は温暖で、積雪、日影についての特別な配慮はしなくてよい。



2. 建築物

- (1) 構造、階数等
構造種別は自由とし、地上2階建ての1棟の建築物とする。
(2) 床面積の合計
塔屋を除く床面積の合計は、1,900㎡以上、2,300㎡以下とする。この課題の床面積の算定においては、ピロティ、バルコニー、屋外階段等は、床面積に算入しない。
(3) 要求室
下表の室は、設備スペース(設置階は特記事項による。)を除き、地上1・2階に適宜計画する。

Table with columns: 室名, 特記事項, 床面積. Rows include: 開架閲覧室 (コーナー名: 開架書庫, 一般閲覧, 児童開架閲覧, 郷土資料, 新聞・雑誌, レファレンス, AV, ブラウジング, コントロール, カウンター), 視聴覚小ホール, 小ホール倉庫, ホワイエ, 大会議室, 図書作業室, 閉架書庫, 事務室, 守衛室, 職員会議室, 喫茶コーナー, エントランスホール, ボランティア室, 館長・応接室, 職員休憩室, 職員更衣室, 荷解き室, 設備スペース. Includes notes on room area calculations and usage.

3. その他の施設等

- (1) 中庭(建物に4面を囲まれた外部空間を言う。)は、既存樹を含み、まとまったスペースで約100㎡(ピロティ、上部に屋根、ひさし等がある部分は算入しない。)とし、地上に設ける。
(2) 屋上庭園は、まとまったスペースで80㎡以上(ピロティ、上部に屋根、ひさし等がある部分は算入しない。)とし、1階の屋上に設ける。なお、屋外ファニチャー、植栽等を配置し、大会議室と直接行き来できるものとする。
(3) 駐車場は、車いす使用者用として2台分、サービス用として1台分を設ける。

- (4) 自転車置場は、来館者用として60台分(1台当たり0.5m×2m程度)設ける。
(5) (1)~(4)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。
敷地の周辺環境に配慮する。
利用者ゾーンと管理ゾーンの異なる機能を適切にゾーニングするとともに、書籍の円滑な移動動線に配慮した計画とする。
建築物はバリアフリー、セキュリティ・防犯に留意するとともに、読書空間が落ち着いた雰囲気環境になるよう配慮する。
環境負荷低減に配慮する。
(2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。
建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに、経済性にも配慮する。
構造種別、架構形式、スパン割を適切に計画する。
部材の断面寸法を適切に計画する。
(3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。
空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備、エレベーター設備等を適切に設ける。
環境負荷低減に配慮する。

要求図書

答案用紙及び答案用紙の定められた枠内(寸法線は枠外でもよい。)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙に記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい。)、必要な事項を記入する。

Table with columns: 図面及び縮尺, 特記事項. Rows include: (1) 1階平面図兼配置図 1/200, (2) 2階平面図 1/200, (3) 断面図 1/200, (4) 2階梁伏図 1/200. Details include room names, structural elements, and equipment specifications.

2. 面積表等(答案用紙に記入)

- (1) 1階と2階の床面積、及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙に記入)

- (1) 建築計画について、次の～の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
外部アプローチ計画について、工夫したこと
中庭について、内部要求室に対する効果をあげる上で、工夫したこと
開架書庫、児童開架閲覧の各コーナーに設置する独立書棚の概略断面(縮尺1/50とし、フリーハンドでもよい。)と、工夫したこと
(2) 構造計画について、次の及びの要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
建築物に採用した構造種別、架構形式、これらを採用した理由
耐震計画について、工夫したこと
(3) 設備計画について、次の及びの要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
開架閲覧室、視聴覚小ホール、大会議室に採用した冷暖房方式と、採用した理由
開架閲覧室、視聴覚小ホール、大会議室に採用した換気方式と、採用した理由

試験場, 受験番号, 氏名. Includes a box for the exam number.